

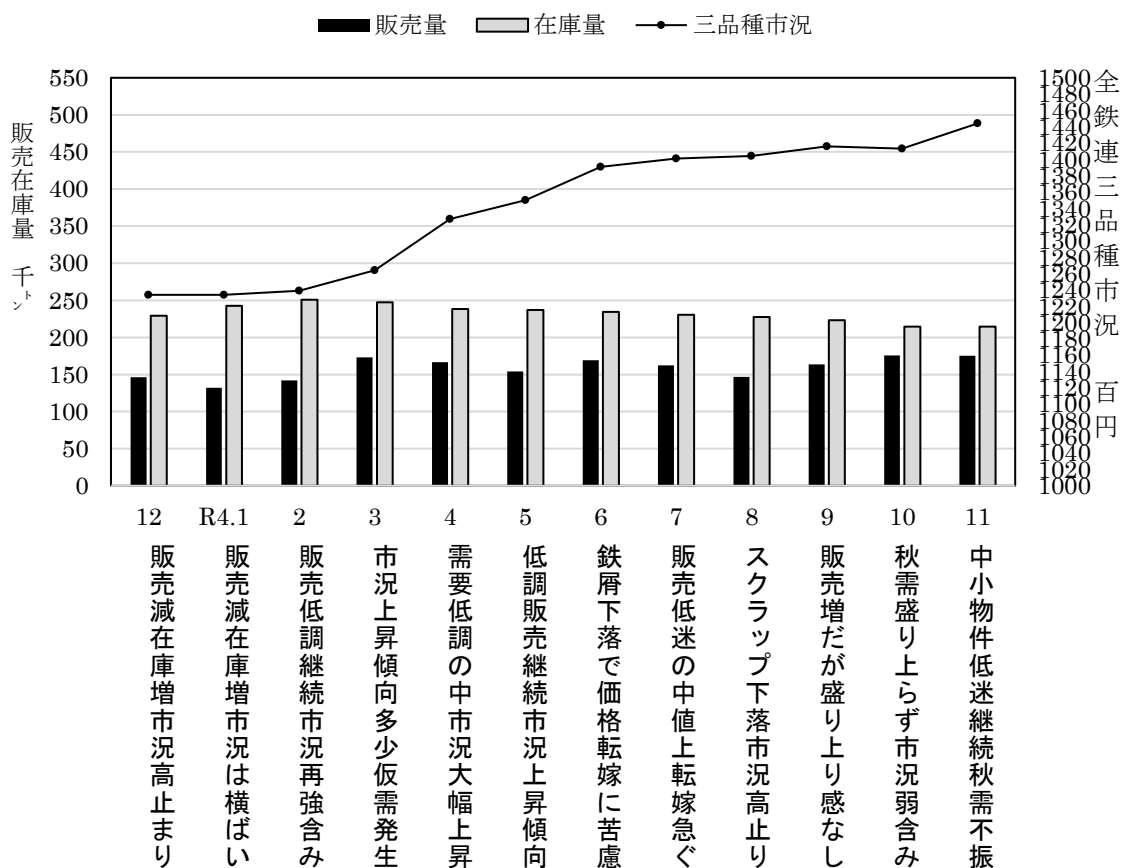
＜総計欄＞ 11月の仕入量は175,571トン前月比+5.3%、前年同月比+3.8%、販売量は175,317トン前月比-0.2%、前年同月比+10.0%。前月比では仕入量は増加、販売量は微減、前年同月比では仕入量は増加、販売量は著増となりました。在庫量は214,579トン前月比+0.1%、前年同月比-0.1%、在庫率は前月比微増、前年同月比微減しました。在庫率は122.4ポイントと若干上昇しました。

11月の販売量は前月比では微減、前年同月比は著増しました。しかし、コロナ前と比べる需要の回復には届いておりません。大型建築物は堅調ながら我々の需要分野である中小案件が低調という状況は変わらない状況です。

＜販売欄＞ 品種別では異形棒鋼0.5%微増、東京1.1%減少、大阪1.0%増加、愛知17.4%著増しました。H形鋼は1.7%減少、東京6.1%減少、大阪2.4%増加、愛知2.8%減少しています。その他品種では山形鋼0.7%微増、溝形鋼0.7%微増、コラム0.1%微増、C形鋼0.7%微増しています。

＜在庫欄＞ 品種別では異形棒鋼4.2%増加、東京2.9%減少、大阪20.3%著増、愛知9.9%増加しています。H形鋼は1.2%増加、東京0.3%微減、大阪3.4%減少、愛知22.6%著増しています。その他品種は山形鋼4.9%減少、溝形鋼1.9%増加、コラム0.7%微増、C形鋼0.7%微減となっています。

過去13ヶ月間の3指標の推移



販売減在庫増市況高止まり
 販売減在庫増市況は横ばい
 販売低調継続市況再強含み
 市況上昇傾向多少仮需発生
 需要低調の中市況大幅上昇
 低調販売継続市況上昇傾向
 鉄屑下落で価格転嫁に苦慮
 販売低迷の中値上転嫁急ぐ
 スクラップ下落市況高止り
 販売増だが盛り上り感なし
 秋需盛り上らず市況弱含み
 中小物件低迷継続秋需不振